

平成 29 年 10 月 22 日

関係各位

京都市立西京高等学校・附属中学校  
校長 竹田 昌弘

## 平成 29 年度 京都市立西京高等学校・附属中学校 中高一貫教育研究大会・SGH 中間報告会のご案内（二次案内）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 29 年度教育研究大会・SGH 中間報告会を下記の通り開催いたします。本校では、中高一貫教育 15 年目の節目、また文部科学省スーパー・グローバル・ハイスクール指定第 3 年次を迎えるにあたり、これまでの教育研究活動を振り返り、公立中高一貫教育校としてのあるべき姿について全国の皆様方とともに考える機会をもちたいと考えております。

今大会では、1 日目に研究授業及び分科会（教科別研究協議）、2 日目には講演会及び生徒による「学習成果発表会」を行います。全国的に教育改革が進む中で、本校の大会テーマとして主体的な学びの本質を考えるとということに主眼を置き、ご一緒に考えてゆく機会としたいと考えております。

ご多用のことと拝察いたしますが、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

### 記

1. 大会テーマ 公立中高一貫教育のあるべき姿をめざして - 「主体的な学び」の本質を考える -
2. 主催 京都市立西京高等学校・附属中学校
3. 期日及び内容 平成 29 年 12 月 1 日（金）・2 日（土）  
1 日目： 全体会・研究授業・公開授業  
分科会[教科・総合的な学習の時間]・実践交流会  
2 日目： 特別講演会 「『主体的な学びの本質』を学校は主体的に考えてきたか」  
講師 京都大学総合博物館 准教授 塩瀬 隆之 氏  
学習成果発表会  
エンタープライジング科 卒業生特別企画「エンブラフェスティバル」  
\*両日とも撮影、録音等は事前に許可をしている場合に限りです。
4. 参加費 2,000 円（資料代を含む） \*京都市立学校関係者・評価委員等本校関係者は不要  
\*実践交流会参加費用は別途集めさせていただきます。
5. 会場 京都市立西京高等学校・附属中学校  
〒604 - 8437 京都市中京区西ノ京東中合町 1
6. 問合せ先 京都市立西京高等学校・附属中学校（担当：高等学校教頭 岩佐 峰之）  
TEL：075 - 841 - 0010 FAX：075 - 822 - 5702  
HP：http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/saikyo/  
E-mail：mi-iwasa@edu.city.kyoto.jp（岩佐メールアドレス）

12月1日(金) <その1>

9:00	9:30	10:50	11:50	12:40	14:30	16:30	19:00
	受付	開会式 全体会	研究授業1 公開授業	研究授業2 公開授業	昼食・休憩	分科会 国語、社会、数学、理科、英語 EP(総合的な学習の時間)	実践交流会 ハートンホテル京都にて

◆開会式・全体会

9:30~10:30

挨拶

学校長  
京都市教育委員会

竹田 昌弘

全体会  
SGH 報告会  
司会

教頭  
高校教育研究部長  
高校中高一貫教育企画部長

岩佐 峰之  
藤岡 健史  
岡本 弘嗣

◆ 研究授業 1 10:50~11:40

	教科・科目	授業タイトル	授業者	クラス・講座	
中学校	1	社会	古代と中世の違いを考えよう	近藤 順子	中学1年A組
	2	数学	空間図形の利用	宮部 剛	中学1年B組 (分割授業)
	3	国語	中高合同で読み解く「蜘蛛の糸」	井上 素子	中学2年C組 (高校と合同授業)
高等学校	4	IEC I ※1	personalization を意識した文法指導	嶋澤 起美代	高校1年6組
	5	数学探究 I	複素数平面の活用 発展講座 (習熟度別)	吉田 和馬	高校2年1,2組 自然科学系コース
	6	物理研究 I	音波(ドップラー効果の応用) 標準講座 (習熟度別)	酒谷 麻衣子	高校2年3,4組 自然科学系コース
	7	現代文 B	中高合同で読み解く「蜘蛛の糸」	椎葉 一勲	高校2年5組 社会科学系コース (中学と合同授業)

研究授業 1 の時間帯に以下の授業を公開しています。よろしければご覧ください。

	教科・科目	単元	授業者	クラス・講座
中学校	数学	空間図形の利用 ※研究授業中学1年B組と同内容	青木 剛	中学1年B組 (分割授業)
	美術	絵画 鉛筆デッサン	桑原 知里	中学1年C組
	英語	Presentation 2 町紹介	谷口 恵理 山本 真梨子	中学2年A組 (分割授業)
	理科	クリップモーターが回る仕組み	松谷 元嗣	中学2年B組
	EP-A ※2	東京研修旅行に向けて 「京都の魅力」を発信しよう	中田 琢也 井上 恵理 藤田 増美 辰巳 昌宏 田多 綾子 土田 眞司 中野 仁詞	中学3年
高等学校	化学基礎	酸と塩基の反応 (中和滴定)	鶴飼 恵美	高校1年1組
	IEC I ※1	personalization を意識した文法指導 ※研究授業高校1年6組と同内容	加島 智子	高校1年2組
	国語総合 (古典)	徒然草	大塩 直子	高校1年3組
	IEC I ※1	personalization を意識した文法指導 ※研究授業高校1年6組と同内容	國松 裕子	高校1年4組
	世界史 A	自由主義・ナショナリズムの進展	今西 丈浩	高校1年5組
	生物基礎	生物の体内環境調節	渡邊 恆太	高校1年7組
	数学探究 I	数学Ⅲ/複素数平面 標準講座 (習熟度別) 数学Ⅲ/複素数平面 基礎講座 (習熟度別)	中谷 隆 中村 央志	高校2年1,2組 自然科学系コース
	物理研究 I	音波(ドップラー効果) 発展講座 (習熟度別)	吉田 伊津美	高校2年3,4組 自然科学系コース
	世界史基礎	イスラーム文明	五十嵐 肇子	高校2年6組 社会科学系コース
古典	源氏物語	姜 詩瑛	高校2年7組 社会科学系コース	

## 12月1日(金) <その2>

### ◆ 研究授業2 11:50~12:40

	教科・科目	授業タイトル	授業者	クラス・講座
中学校	1	英語	Unit9 チャイナタウンへ行こう【現在進行形】	山野 斉道 中学1年C組 (分割授業)
	2	技術	条件を満たす電気回路の選択	岡田 高芳 中学2年B組
	3	理科	地球と宇宙～金星の動きと見え方を探る	藤田 増美 中学3年B組
高等学校	4	数学ⅠA	領域と軌跡の発展演習	田中 英歳 高校1年4組
	5	国語総合 (現代文)	評論文の読解を通して授業を超えた学びを起 動する	村上 徹 高校1年5組
	6	物理基礎	混合法による比熱容量の測定実験	小島 直起 高校1年7組
	7	化学研究Ⅰ	電気分解による水溶液の推定 (分割授業)	金田 将裕 高校2年1,2組 自然科学系コース
	8	IECⅡ※1	What to learn を明確にした英語長文読解 基礎講座(習熟度別)	地蔵 繁範 高校2年3,4組 自然科学系コース
	9	生物演習Ⅰ	「生物と遺伝子」, 「生物の体内環境の維持」 の問題演習	山崎 慎吾 高校2年5組 社会科学系コース
	10	日本史B	鎌倉時代の仏教 ～武士・禅宗を再考する～	木塚 功一 高校2年7組 社会科学系コース (選択)

研究授業2の時間帯に以下の授業を公開しています。よろしければご覧ください。

	教科・科目	単元	授業者	クラス・講座
中学校	国語	「論点を捉えて」一鑑賞文を書く	手塚 かよ	中学1年A組
	理科	大地の変化	田中 正仁	中学1年B組
	英語	Unit9 チャイナタウンへ行こう【現在進行形】 ※研究授業中学1年C組と同内容	双見 美里	中学1年C組 (分割授業)
	数学	二次方程式	久保 泰雄 前田 保子	中学2年A組 (分割授業)
	家庭 社会	食生活と自立 個人の尊重と日本国憲法	八日市 律子 中田 琢也	中学2年C組 中学3年A組
	音楽	リコーダーアンサンブル 楽曲の特徴を理解して、その魅力を味わおう	中野 仁詞	中学3年C組
	高等学校	保健	応急手当の意義とその基本	鈴木 雄大
保健		心の健康のために	若松 美歩	高校1年1組 (分割授業)
数学ⅠA		図形と方程式(領域・軌跡)	三浦 幸一郎	高校1年2組
数学ⅠA		図形と方程式(直線・円)	田中 雅士	高校1年3組
国語総合 (現代文)		失われた両腕	竹田 有佳	高校1年6組
化学研究Ⅰ		電気分解(水溶液の推定)	田村 竜一 辻井 宏之	高校2年1,2組 自然科学系コース
IECⅡ※1		What to learn を明確にした英語長文読解 ※研究授業高校2年3,4組と同内容	小西 佐智子 森本 由香利	高校2年3,4組 自然科学系コース
古典		源氏物語	伊藤 由貴	高校2年6組 社会科学系コース
地理B		資源と産業	辻 正裕	高校2年7組 社会科学系コース (選択)

※1 英語系専門科目を略称で示しています。正式名称は「Integrated English Competency」。「IECⅠ」は外国語科「コミュニケーション英語Ⅰ」の代替科目です。

※2 総合的な学習の時間の校内呼称は「EP(エンタープライズ)」とし、中学校では週あたり2時間(中学3年次は2.5時間)、高校では計3単位(105単位時間)を配当しています。

## 12月1日(金)<その3>

◆分科会 14:30~16:30 \*会場は当日お知らせします。

教科等	分科会テーマ	分科会概要
A 国語	主体的な学びを喚起する仕掛け	研究授業担当者から授業のねらい等を説明する。その後、参加者が「主体的な学び」をしていると見て取った生徒の様子について交流、分析し、「主体的な学び」を促す仕掛けの本質に迫る。
B 社会／ 地歴・ 公民	多面的なアプローチに基づく主体性の喚起 －『社会』と主体性－	中高社会科における「主体的・対話的な学び」は、事象の多面的な理解を促すことが方法論であり、目的となる。この難題を解決するため、参加者の先生方から様々な取り組みを伺いつつ、各時代の社会で求められる能力を涵養できる教育に向けてのヒントを得たい。
C 数学	生徒の主体的学びを活性化させる 授業のあり方	授業・家庭学習・評価のサイクルを通じて、生徒が学びに対して主体的に関わりを深めることができるような、カリキュラムの提示・授業づくり・評価法の工夫について意見交流をはかりたい。はじめに授業者より、ねらい・反省等について報告を行い、それを受けて参加者全体で課題の共有をはかる。
D 理科	知的好奇心に基づいて自ら学ぼうとする 意欲を育成する授業改革	専門教科として発展的内容を扱うなかで、関連する自然現象や最先端技術・研究に興味関心を抱かせ、自ら深く学ぼうとする知的好奇心をかきたてる発問やトピックスを取り入れた授業展開を考案する。中高で実践してきた授業内容やその課題について報告し、意見交換を深める。ご参加頂いた先生方にも実践報告をしていただき、授業改善に向けての指針を得たい。
E 英語	主体的学びをもたらす授業のあり方 －自律的学びから創造的学びへ－	分科会テーマについて本校の中高英語科で取り組んできた内容や現状について報告をする。研究授業担当者から授業のねらい等について説明し、ご参加いただいた先生方と意見交流を深め課題の共有をはかる。
F 総合的な学習の時間 (エンタープライズ)	「主体的な学び」へと導くための 総合学習プログラムの開発 －生徒の主体性をいかにしてひき出すか－	本校では総合的な学習の時間として EP-A (エンタープライズ A・中学 1~2 年次は週 2 時間、中学 3 年次は 2.5 時間)、EPI (エンタープライズ I・高校 1 年次・1 単位)、EPII (エンタープライズ II・高校 2 年次・2 単位) を設置している。これまで独自のプログラムを開発し継続的に改善を重ねてきたが、まだ課題も多い。本分科会では、SGH との関わりも含めて本校の総合学習の現状を紹介し、参加の先生方と一緒に「主体的な学び」へ導くための教育プログラムについて議論を深めていきたい。

\*各分科会の助言者は、京都市教育委員会指導主事に依頼しています。

◆実践交流会 19:00 ~ 20:30

会場：ハートンホテル京都(京都市営地下鉄東西線烏丸御池駅より徒歩2分 TEL 075-222-1300 [代表])  
参加費用：5,500円

さまざまな交流を深めたいと考えています。多くの方のご参加をお待ちしております。

12月2日(土)

9:00	9:30	10:50	11:00	13:00	14:30	16:30
受付	特別講演	<b>学習成果発表会</b> ・中学生による舞台発表 ・高校生によるブース発表		昼食・休憩	エンタープライジング科 特別企画 <b>「エンブラフェスティバル」</b>	

◆特別講演 9:30～10:50 会場 本館7階「京一商・西京メモリアルホール」

「主体的な学びの本質」を学校は主体的に考えてきたか

講師 京都大学総合博物館 准教授 塩瀬 隆之 氏

◆学習成果発表会 11:00～13:00

内容	会場	概要
中学生による 成果発表 (舞台発表及び ポスター掲示)	本館7階 京一商・西京 メモリアルホール  及び  メモリアルホール 前フロア	<u>舞台発表</u> 中学の総合的な学習の時間 EP-A および英語スピーチの成果報告を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● EP-A 中学1年 「オープンキャンパスを成功させよう」 国語・数学・英語・京都・EP-A の5つのテーマで研究を深め、調査考察した内容について、個性あふれるプレゼンテーションを行う。</li> <li>● EP-A 中学2年 「京都フィールドワーク」 ①京都の魅力を語る ②自分の将来を考える ③行程の作成・班別行動の3つテーマについて、グループでスライド発表を行う。</li> <li>● EP-A 中学3年 「観客の心をつかむ」－企画・運営の取組－ 1, 2年生で身に付けた力を基に、舞台発表の企画・運営を行う。生徒創作による脚本を用いて、様々に工夫をこらした演劇の発表を行う。</li> <li>● 英語スピーチ発表 各学年、それぞれの英語力に応じて授業で取り組んできたスピーチや暗唱を発表します。</li> </ul> <u>ポスター掲示</u> 各教科から学習成果の展示および部・同好会活動の発表を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国語, 社会, 数学, 理科, 英語, EP-A の各教科</li> <li>● 理科部, インターアクト同好会</li> </ul>
高校生による 成果発表 (ブース発表)	本館6階 普通教室	高校からは、各種SGH研修プログラムの成果報告およびSGHに関わる各種生徒委員会活動(エンタープライズ委員, 海外フィールドワーク委員等)の活動報告を行う。 <u>各種SGH研修プログラム</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>● トップリーダー研修(高2/8月上旬実施/アメリカ/本校生徒のみによる研修/16名)</li> <li>● グローバルリーダー研修(高2/8月上旬実施/イギリス/本校生徒を含む京都市立高校生による研修/本校より6名)</li> <li>● トビタテ!留学JAPAN(高1~2/7~8月実施/本校生徒5名)</li> <li>● まちづくり甲子園(高2/7月実施/隠岐島/本校生徒を含む全国の高校生による研修/本校より3名)</li> </ul> <u>SGHに関わる各種生徒委員会活動</u> 下記の各種企画・運営を教員と協力して行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● エンタープライズ委員会(総合的な学習の時間=エンタープライズ)</li> <li>● フィールドワーク委員会(海外フィールドワーク)</li> </ul>

◆エンタープライジング科 卒業生特別企画「エンブラフェスティバル」 14:30～16:30

平成18年にエンタープライジング科1期生が巣立ってから11年がたち、今年の3月には12期生が卒業いたしました。現在、1期生から8期生までの卒業生が大学等を卒業して、社会人として活躍しております。

現在社会で活躍する卒業生を招き、各人のキャリアについて、在校生に対してプレゼンテーションします。卒業生を通してエンタープライズ教育を振り返り、今後の教育活動に役立てたいと考えております。

● アクセスマップ



● 交通アクセス

市バス	「西大路御池」下車すぐ
地下鉄 東西線	「西大路御池」下車すぐ
JR 嵯峨野線	「二条」「円町」下車 徒歩 10 分
京福 嵐山線	「西大路三条」下車 徒歩 5 分
阪急 京都線	「西院」下車 徒歩 10 分

## 参加申し込み等に関して

本大会への参加申込・変更・取消に関する業務につきましては、東武トップツアーズ株式会社京都支店に委託しております。詳細は、別紙案内をご覧ください。

申込書に必要事項をご記入いただき、専用 WEB サイト、FAX または 郵送 によりお申し込みください。お電話での申し込みは一切お受けできません。

旅行企画・実施  **東武トップツアーズ株式会社 京都支店** 観光庁長官登録旅行業第 38 号

**「平成29年度 京都市立西京高等学校・附属中学校 中高一貫教育研究大会」 係**

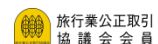
〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入る東鋸屋町 186 ヤサカ五条ビル9階

東武トップツアーズ(株)京都支店 担当: 樋口貴弘・鈴木弘美

TEL(075)361-5351 / FAX(075)341-1878

営業時間 (平日) 9:00~18:00 (土日祝日休み)

総合旅行業務取扱管理者: 桐野晋一 JATA 正会員 ボンド保証会員



詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししておりますので、事前にご確認の上お申込みください。  
旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。